



道路ニュース

THE ROAD NEWS No. 612

令和2年11月号

発行所 全国道路利用者会議
〒100-0013
東京都千代田区霞ヶ関3-3-1
尚友会館6階
電話 03-3501-5611(代)
発行人 小林 勉
定価 20 円 (会員の購読料は会費に含む)

8月10日は「道の日」

利用者の意見を反映し、未来を見据えた道路整備の推進を！

全国道路利用者会議 第70回全国大会を福岡県で開催

全国道路利用者会議は、10月15日(木)福岡県福岡市「福岡国際会議場」において第70回全国大会(臨時総会)を開催した。会員約600名が参加し、吉岡幹夫国土交通省道路局長(国土交通大臣代理)、小川洋福岡県知事、高島宗一郎福岡県福岡市長、吉松源昭福岡県議会議員など、来賓が多数出席した。議事では、道路整備に対する意見発表、役員の一部改選等が行われ、地方創生及び国土強靱化を推進し、ストック効果を早期に発揮させ、必要な道路整備を計画的かつ着実に実現することなどを求める大会決議の採決を行った。

全国道路利用者会議第70回大会は、金子健次全国大会実行委員会委員長(福岡県柳川市長)の開会挨拶で始まった。続いて、古賀誠全国道路利用者会議会長が、次に、吉岡幹夫国土交通省道路局長(国土交通大臣代理)が挨拶を行った。地元からは小川洋福岡県知事、高島宗一郎福岡県福岡市長、吉松源昭福岡県議、全員一致で採択された。

また、来年度の全国大会について、田下昌志長野県建設部長から発言があり、令和3年10月21日に長野県で開催されることが賛成多数で了承された。

最後に、横尾俊彦全国大会実行委員会副委員長(佐賀県多久市長)の閉会のこたげにより大会が終了した。



全国道路利用者会議 第70回全国大会
令和2年10月15日

来賓紹介

【国土交通省】
吉岡幹夫道路局長、村山一弥九州地方整備局長
【福岡県】
小川洋福岡県知事、高島宗一郎福岡市長、吉松源昭福岡県議会議員、阿部真之助福岡市議会議員
【国会議員・本人】
《衆議院議員》
古賀誠、原田義昭、藤丸敏
《参議院議員》
松山政司、佐藤信秋(全国道路利用者会議会長特別補佐)
【高速道路株式会社】
前川秀和西日本高速道路(株)代表取締役社長、堀圭一東日本高速道路(株)建設部長、山口直宏中日本高速道路(株)

建設技術部長、諸橋雅之首都高速道路(株)企画環境部長、奥村康博阪神高速道路(株)取締役執行役員、大江慎一本社四国連絡高速道路(株)取締役常務執行役員
【福岡県市町村長】
関好孝大牟田市長、大久保勉久留米市長、大塚進弘直方市長、片峯誠飯塚市長、二場公人田川市長、三田村統之八女市長、西田正治筑後市長、倉重良一大川市長、後藤元秀豊前市長、福田健次中間市長、加地良光小郡市長、藤田陽三筑紫野市長、井上澄和春日市長、井本宗司大野城市長、伊豆美沙子宗像市長、楠田大蔵太宰府市長、田辺一城

倉富純男福岡県バス協会会長
【福岡県利用者団体】
井上貴博、鬼木誠、古賀篤、宮内秀樹、原田義昭、
《衆議院議員》
井上貴博、鬼木誠、宮内秀樹、鳩山二郎、麻生太郎、三原朝彦、山本幸三、武田良太、城井崇
《参議院議員》
大家敏志、自見はなこ、下野六太、高瀬弘美、河野義博
《祝電》
井上貴博、鬼木誠、古賀篤、宮内秀樹、原田義昭、

鳩山二郎、麻生太郎、三原朝彦、武田良太、城井崇、佐藤信秋
《参議院議員》
大家敏志、自見はなこ、松

鳩山二郎、麻生太郎、三原朝彦、武田良太、城井崇、佐藤信秋
《参議院議員》
大家敏志、自見はなこ、松

鳩山二郎、麻生太郎、三原朝彦、武田良太、城井崇、佐藤信秋
《参議院議員》
大家敏志、自見はなこ、松

鳩山二郎、麻生太郎、三原朝彦、武田良太、城井崇、佐藤信秋
《参議院議員》
大家敏志、自見はなこ、松

決議文朗読



合馬 敬
全国大会実行委員会
副委員長



横尾俊彦
全国大会実行委員会
副委員長

閉会のことば

本日、記念すべき全国道路利用者会議第70回大会が、大勢の会員の皆様にご参集いただき、私のふるさとでもあります福岡県で開催されますことに感慨ひとしおのものを覚えます。

ご案内の通り、今年も7月の集中豪雨、そして台風100年のまじつきりー」が行われた。

《関連記事は2・3面》

復興が必要になっているのではありませんか、今日で70回ではないかと思っております。被災者の皆様にあたためて私からお見舞いを申し上げますと同時に、そうした新しい考えの中で、ふるさとの未来の国土軸を残すために努力をしていかねばならないと思っております。

全国道路利用者会議は大変長い歴史と伝統を持つ会議であります。昭和24年、1949年に先人や先輩の努力によりまして、道は命、道は国の力なり、を理念として設立されました。以来、今日まで先人や先輩が、その時代その時代に必要な全国道路利用者会議の責任というものを果たし、柔らかな、そして前進的な取り組みによって、その歩み続け、今日で70回の記念すべき大会を迎えます。被災者の皆様にあたためて私からお見舞いを申し上げますと同時に、そうした新しい考えの中で、ふるさとの未来の国土軸を残すために努力をしていかねばならないと思っております。

全国道路利用者会議は、道路建設を促進するだけでなく、道路利用の在り方、今の時代に我々がなしていなければならない問題だけではなく、100年先、200年先の未来に、公共事業や道路事業というものが、どうあるべきなのかを設立当時の原点に返り、道は命、道は国

た。残すべきものを残し、新しいものを改革してい、これが管内閣のお考えを続けていく大会にしたい、このように決意を新たにしています。

これからもこの全国道路利用者会議の様々な事業と理念にしっかりと温かい協力・ご支援を賜りますようお願いを申し上げます。

古賀 誠

全国道路利用者会議
会長



令和2年度
「道路ふれあい月間」
推進標語
『さすいさい
やまだ
さく笑顔』